



健やかな夏休みを

校長 中村 涼一

うんざりするほど長かった梅雨もやっと明け、青空と入道雲が本格的な夏到来を告げています。

今年の夏休みは、新型コロナウイルスによる休校措置で遅れた授業を取り戻すために例年より短い夏休みとなりました。8月だけ1ヶ月間の夏休みですが、子どもたちにとっては待ち遠しい楽しみな夏休みには変わりはないようです。

何人かの子どもたちに夏休みの計画を聞いてみたところ、ほとんどの家庭が今年の夏は旅行や帰省はせずにお家で過ごす予定だと答えてくれました。ここにも新型コロナウイルスの影響が出ているようです。夏祭りや花火大会など多くの行事が次から次に中止となり、子どもたちが楽しみにしている行事はことごとく無くなっています。なんとも寂しい限りです。今年の夏休みはいろいろな意味で記憶に残る夏休みになりそうです。

さて、制限や制約だらけの今年の夏休みですが、新型コロナウイルスに負けず少しでも有意義で楽しい夏休みになることを願っております。しかし、そのためには、健康が何よりも大事です。新型コロナウイルスに感染しないように、マスク着用や手洗いはもちろん3密にならないように、外出の際は自分自身で気をつけなければなりません。一人一人が気をつけることで、自分の命だけでなく、まわりの人の命をも守ることにつながります。各家庭でも感染防止についてご指導ください。

また、この時期に心配なのが、熱中症です。梅雨明けと同時に気温30度を超える暑い日が続くと思われれます。例年と違い今年はマスクを着けているので、さらに暑く感じる可能性があります。いつもの夏に比べて外へ出かける機会は減ると思いますが、常に水分補給や栄養、睡眠の確保を心がけ、熱中症にならないように気をつけてほしいと思います。

9月の始業式の日には、日焼けしていない顔でもいいので、全員の元気な顔を見られたらと心から願っております。天降川小学校の児童が健やかに夏休みを過ごせますよう保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

児童生徒等交通事故0を目指して

～とびだし注意!! 予測運転お願いします～

いよいよ8月1日から夏休みが始まります。長かった梅雨もようやく明け、本格的な夏に向かいます。戸外で遊んだり、自転車に乗ったりする子供たちが多く見られるようになると思います。

子供たちにはとびだし等について、繰り返し指導しておりますが、皆様にも運転の際には「とびだしがあるかも…」とのご配慮をお願いします。

交通安全

とびだし注意!





がんばれ先輩!!

令和2年6月5日 本校第1期生の
橋田健人 (たちばなだ・けんと)
さんが川崎フロンターレに来季から
入団することが決定しました。

橋田さんは入団会見で、「夢だ
ったプロ入り、しかも素晴らしいパ
スワークの憧れの川崎フロンター
レに入団できて嬉しい。」と、喜び
を語っていました。

夢の実現に向かって努力し続け
ている先輩の姿は後に続く後輩た
ちの大きな希望と励みになります。

橋田さんの今後ますますの活躍
を心から応援しています。

第1回学級PTA開催



今年度第1回目の学級PTAを7月1日～3日にか
けて開催いたしました。担任及び学級の保護者の初
顔合わせ、学級経営の説明、学級役員を選出を行
いました。今年度はコロナ禍ということもありPTA
活動も制限されることも多くなりますが、あもりっ
子のために、みんなで知恵を出し合い充実した1年
となりますよう御協力をお願いいたします。

学校安心メール協賛

安心メールの運営に御協力いただく業
者様を紹介いたします。

「鎌田建設」様です。

2か月に1～2度程度、協賛会社の告知
をいたしますので、内容の御確認をお願い
します。

皆様のご厚志に感謝!!



懸念されていま
した、南側駐車を
天降川オーシャン
ズ育成会の方々が
整地をしてくださ
いました。

また、学校敷地
のフェンス側斜面
の草を保護者の方
がボランティアで
刈り取ってくださ
いました。学校は
多くの皆様のご厚
志に支えられてい
ることを実感いた
します。心からお
礼申し上げます。
ありがとうございました。

学校閉庁日のお知らせ

霧島市の方針により8月13日～8月15日
の3日間は、市内全ての公立学校にお
いて校内業務や電話対応を含む対
外的な業務を行わない「学校閉
庁日」としました。

緊急の対応が必要な場合には、霧
島市教育委員会学校教育課まで、
連絡くださいますようお願いいた
します。何とぞ、皆様の御理解
と御協力をお願いいたします。

霧島市教育委員会
TEL (64) 0707

7月14日県民の日～志のバトンを引き継ぐ～

郷土の偉人と言えば「西郷隆盛」「大久保利通」の名前が真っ先に
挙げられます。日本の歴史の転換点の一つに位置付けられる明治維新
を語る上で、欠かせない人物であり郷土の誇りでもあります。

その明治百五十年を記念して、県民が郷土の歴史や文化を見つめ直
し、郷土に対する理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育むこと
により、自信と誇りを持って、より豊かな鹿児島県を築き上げることを目的
として「鹿児島県県民の日を定める条例」が平成30年12月25日に施行
されました。

今年度は、子どもたちが鹿児島の歴史や文化を学ぶ取組や県有施設
の入館・入園料等の無料化などが実施されました。来年度も引き続き
「県民の日」にふさわしい事業が計画されているようです。

現在、外出もままならない状況ではありますが、夏季休業の自由研
究として鹿児島の歴史や文化について調べてみるといいですね。



